

回 答

団体名（自衛隊職場体験を考える会）

（要望・質問項目）

要望

ともに違いを認め育ち合い、ともに生きていける豊かな社会の形成者であるべき子どもたちに上記１から４の理由から深い分断と傷を作るまるわかり防衛白書(子ども防衛白書)は配布しないでください。

質問

- １，子ども防衛白書は北朝鮮、ロシア、中国を名指しし、政治的経済的に価値観が違う、歴史からも複雑とし日本の位置は安全とは言えないと断言しています。多文化共生の街、アジアの街、世界の街を掲げる大阪府民がこれを読むにふさわしいと思いますか？
- ２，子ども防衛白書には国の独立、平和、安全には他国に日本に攻撃するのはやめておこうと思わせる自衛隊の万全の態勢を示すことが必要と書いています。大阪府には外国にルーツのある人が住んでいます。この子ども防衛白書を市の子どもたちが手にした上で多文化共生がはかれると思いますか？
- ３,子ども防衛白書を読んだ子どもたちがヘイトや外国人差別ををすると思いませんか？
- ４,子ども防衛白書を防衛省が直接学校に配っていることについてどう考えていますか？
- ５,今後防衛省や文部科学省から子ども防衛白書を配布してほしいと言ってきたらどうしますか？

（回答）

- 府教育庁では、児童生徒が自国や他国の文化・歴史への理解を深めるとともに、多様な背景を持つ人々を尊重し、互いに認め合いながら共に生きる力を育むことが重要であると考えています。
- 今回ご質問いただきました資料の内容につきましては、個別の出版物の内容の評価に関する事項であり、当教育委員会として見解を示すことは適当ではないことから、回答は差し控えさせていただきます。
- なお、現時点において、府教育庁に対し、当該資料の配布に関する依頼等はございません。
- また、府教育庁として、当該資料が府域の公立学校に直接配布されている状況は把握しておりませんが、今後、資料の配布に関する依頼等があった場合には、個別具体的な状況を踏まえ適切に検討してまいります。

（回答部局課名）

教育庁 市町村教育室 小中学校課

教育庁 教育振興室 高等学校課

教育庁 人権教育企画課（質問３のみ共管）